

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業効果検証結果

| □交付限度額 (単位:千円)  |           |
|-----------------|-----------|
| 区分              | 配分額       |
| 令和2年度補正予算(第1号)分 | 183,582   |
| 令和2年度補正予算(第2号)分 | 617,612   |
| 令和2年度補正予算(第3号)分 | 309,272   |
| 国庫補助算定分         | 16,139    |
| 計               | 1,126,605 |

| □事業充当額 (単位:千円) |           |
|----------------|-----------|
| 区分             | 充当額       |
| 令和2年度事業分       | 979,497   |
| 令和3年度事業へ繰越     | 147,108   |
| 計              | 1,126,605 |

(単位:円)

| 実施計画No. | 補助単独 | 担当課    | 事業名                   | 事業の概要<br>①目的<br>②経費内容<br>③事業の対象(交付対象者、対象施設等)  | 事業始期  | 事業終期 | 事業費(決算額)   |            |     |      | 効果検証 |   |  |
|---------|------|--------|-----------------------|---|-------|------|------------|------------|-----|------|------|---|--|
|         |      |        |                       |   |       |      | 臨時交付金      | 国県支出金      | その他 | 一般財源 |      |   |  |
| 1       | 単独   | 総務課    | 新型コロナウイルス感染症対策備蓄品整備事業 | ①避難所等における3密対策等の感染症予防対策としてマスク及びパーティション等の備蓄品を購入した。<br>②マスク 35万枚 2,827千円<br>ウェットティッシュ 43パック 11千円<br>パーティション 22張 581千円<br>テント 120張 2,455千円<br>簡易組立ベッド 100台 1,826千円<br>③市民、避難所 | R2.10 | R3.3 | 7,700,000  | 7,700,000  |     |      |      | 必要な物品を整備したことでコロナ禍における避難所の防災対策整備につながった。  |  |
| 2       | 単独   | 総務課    | Web会議整備事業             | ①緊急時の情報共有等や接触を避けるためにWeb会議環境を整備した。<br>②液晶モニター 1台 201千円<br>スピーカーマイク 3台 163千円<br>カメラ他音響機器 132千円<br>③-  | R2.7  | R3.1 | 496,100    | 496,100    |     |      |      | 会議室で利用できるWeb会議環境を整備したことで接触機会を減らしながら意思決定や協議を行うことができた。<br>利用件数:60件                    |  |
| 3       | 単独   | 健康ほけん課 | 感染症拡大防止事業             | ①大島、度島診療所における感染予防対策としてマスクや消毒液等及び空気清浄機を購入した。<br>②マスク等消耗品 大島 351千円<br>度島 132千円<br>空気清浄機 大島 1台 588千円<br>度島 1台 588千円<br>③大島診療所 度島診療所  | R2.9  | R3.3 | 1,659,430  | 1,659,000  |     |      | 430  | 必要な物品を整備したことで、診療所における利用者の感染リスクの低減につながるとともに医療提供体制の維持が図られた。<br>対象:2診療所                |  |
| 4       | 単独   | 健康ほけん課 | 医療提供体制整備支援事業          | ①新型コロナウイルス感染症による医療崩壊及び院内感染を防止するため、市内の医療機関に対し、発熱外来の設置、院内感染防止に必要な医療機器類その他医療用の資材の購入に係る費用について助成を行った。<br>②補助金 3,594千円<br>③平戸市内の医療機関  | R2.10 | R3.3 | 3,594,000  | 3,594,000  |     |      |      | 市内医療機関が新型コロナウイルス感染症を防ぐための環境整備に対して、支援を行うことで市内医療機関における利用者の感染リスクの低減につながった。<br>支援件数:10件 |  |
| 5       | 単独   | 観光課    | 特割市内宿泊キャンペーン事業        | ①観光誘客対策として(1)市内施設の宿泊者への宿泊料金の助成、(2)市内周遊バスの運航、(3)市情報のSNS投稿に対する謝礼を行った。<br>②(1)助成金 59,860千円<br>事務委託 58千円<br>(2)委託料 3,782千円<br>(3)委託料 1,300千円<br>③(1)市内施設宿泊者、(2)バス事業者、(3)市民    | R2.6  | R3.3 | 65,000,400 | 65,000,400 |     |      |      |   | コロナ禍で落ち込んだ観光需要を喚起し、宿泊促進を通して観光事業者(宿泊・交通事業者)の支援につながった。<br>(1)宿泊数:15,077泊<br>(2)利用者:413人<br>(3)SNS投稿数:479 |

| 実施計画No. | 補助単独 | 担当課   | 事業名                  | 事業の概要<br>①目的<br>②経費内容<br>③事業の対象(交付対象者、対象施設等)   | 事業始期 | 事業終期  | 事業費<br>(決算額) | 効果検証        |       |           |  |
|---------|------|-------|----------------------|--|------|-------|--------------|-------------|-------|-----------|--|
|         |      |       |                      |  |      |       |              | 臨時交付金       | 国県支出金 | その他       | 一般財源   |
| 6       | 単独   | 商工物産課 | 地域購買力回復事業            | ①商業活性化と景気対策を目的として、特典付商品券を販売した。<br>②商品券<br>(1)第1弾 利用期間:R2.8.1~R3.6.30<br>専用券 10,000円×9,900セット×プレミアム率30%<br>=29,700千円<br>共通券 10,000円×29,665セット×プレミアム率20%<br>=59,330千円<br>委託料 18,752千円<br>(2)第2弾 利用期間:R3.8.5~R3.10.31<br>共通券 10,000円×33,039セット×プレミアム率20%<br>=66,078千円<br>委託料 15,226千円<br>事務費 794千円<br>③市民、観光客 | R2.6 | R3.12 | 189,879,573  | 180,935,325 |       | 8,944,248 | 特典付商品券を販売することで消費喚起につながり、地域経済の活性化につながった。<br>(1)発券数:専用券9,900セット<br>共通券62,704セット<br>(2)アンケート<br>対象:登録店舗延べ720店舗<br>消費者629世帯<br>結果概要<br>□登録店舗<br>効果があった 46.8%<br>変わらない、効果がなかった 53.2%<br>□消費者<br>大変良い、良い 66.5%<br>普通 30.2%<br>悪い、大変悪い 3.3% |
| 8       | 単独   | 農林課   | がんばれ平戸！繁殖牛経営継続支援事業   | ①農業者に対し、出荷した子牛に係る餌代を助成することで、繁殖雌牛経営継続を支援した。<br>②子牛の平均価格が前年比較20%減少した場合に餌代の一部を助成 2,680千円(補助額20,000円×134頭)<br>③農業者及び農業法人   | R2.6 | R2.9  | 2,680,110    | 2,680,110   |       |           | コロナ禍による景気低迷の中で、餌代相当額の一部を支援したことで、畜産業者の繁殖雌牛経営の継続の一助となった。<br>支援件数:80件   |
| 9       | 単独   | 農林課   | がんばれ平戸！子牛市場活性化事業     | ①市内農業者による優良雌牛の導入を推進するため優良目牛導入に係る経費を支援した。<br>②900千円(補助額100,000円×9頭)<br>③農業者及び農業法人   | R2.6 | R2.9  | 900,220      | 900,220     |       |           | コロナ禍による景気低迷の中で、優良目牛の導入に係る経費を支援したことで、畜産業者の事業継続の一助となった。<br>支援件数:9件   |
| 10      | 単独   | 水産課   | がんばれ平戸！沿岸漁業者支援事業     | ①沿岸漁業者に対し給付金を給付することで沿岸漁業者の事業継続を支援した。<br>②水揚高の前年同月比(3月~5月のいずれか1月)が20%以上減少した者に対し給付金を給付<br>給付金 69,592千円<br>給付事務委託料ほか 95千円<br>③沿岸漁業者(正組合員)   | R2.6 | R2.10 | 69,686,660   | 69,686,660  |       |           | コロナ禍による魚価安の中で、沿岸漁業者に給付金を給付したことで沿岸漁業者の事業継続の一助となった。<br>給付件数:296件   |
| 11      | 単独   | 水産課   | がんばれ平戸！魚類養殖漁業者支援事業   | ①魚類養殖漁業者に対し給付金を給付することで、魚類養殖漁業者の事業継続を支援した。<br>②水揚高の前年同月比(3月~5月のいずれか1月)が20%以上減少した者に対し給付金を給付<br>給付金 10,500千円<br>給付事務委託料ほか 8千円<br>③魚類養殖漁業者(正組合員)   | R2.6 | R2.10 | 10,507,770   | 10,507,770  |       |           | コロナ禍による魚価安の中で、養殖漁業者に給付金を給付したことで養殖漁業者の事業継続の一助となった。<br>給付件数:7件   |
| 12      | 単独   | 水産課   | がんばれ平戸！漁業協同組合支援事業    | ①漁協(加工、直売所、食堂を営むものに限る。)に対し給付金を給付することで事業継続を支援した。<br>②売上高の前年同月比(3月~5月のいずれか1月)が20%以上減少した漁協に対し給付金を給付<br>給付金 1,200千円<br>③加工、直売所、食堂を営む漁協   | R2.6 | R2.8  | 1,200,440    | 1,200,440   |       |           | コロナ禍による景気低迷の中で、漁協に給付金を給付したことで、漁協経営の一助となった。<br>給付件数:4件  |
| 13      | 単独   | 水産課   | がんばれ平戸！水産物出荷体制回復支援事業 | ①漁業者の出荷経費への支援を行うことで、出荷奨励・所得維持を図り事業継続を支援した。<br>②水揚高の2%の補助<br>給付金 9,135千円<br>給付事務委託料ほか 107千円<br>③漁協  | R2.6 | R2.12 | 9,241,594    | 9,241,594   |       |           | コロナ禍による景気低迷の中で、出荷経費等に係る経費を支援したことで漁業者の事業継続の一助となった<br>給付件数:353件  |

| 実施計画No. | 補助単独 | 担当課   | 事業名              | 事業の概要<br>①目的<br>②経費内容<br>③事業の対象(交付対象者、対象施設等)   | 事業始期 | 事業終期 | 事業費(決算額)    |             |     |      | 効果検証 |  |
|---------|------|-------|------------------|--|------|------|-------------|-------------|-----|------|------|--|
|         |      |       |                  |  |      |      | 臨時交付金       | 国県支出金       | その他 | 一般財源 |      |  |
| 14      | 単独   | 教育総務課 | 遠隔教育システム導入事業     | ①オンライン授業を実施するため公立学校情報機器整備費補助金事業と併せて機器を購入した。(国事業への継ぎ足し単独事業)<br>②モバイル書画カメラ 67,760円×24個=1,626千円<br>スピーカー 93,500円×24個=2,244千円<br>マイク 23,650円×48個=1,135千円<br>計 5,005千円 うち単独4,200千円(No.14)<br>補助 805千円(No.53)<br>③市内小中学校 | R2.7 | R2.7 | 4,200,440   | 4,200,440   |     |      |      | コロナによる休校等の中でも、オンライン授業を実施することにより児童生徒の学習の機会を確保することができた。<br>対象:小学校15校<br>中学校9校      |
| 15      | 単独   | 地域協働課 | 事業者支援給付金事業(交通事業) | ①貸切バス事業者及びタクシー事業者に対し給付金を給付することで事業継続を支援した。<br>②売上高の前年同月比(2月～5月の合計)が20%以上減少した貸切バス事業者及びタクシー事業者に対し給付金を給付<br>給付金 6,488千円<br>事務費 1千円<br>③貸切バス事業者、タクシー事業者   | R2.6 | R2.8 | 6,488,880   | 6,488,880   |     |      |      | コロナ禍により収入が減少した交通事業者へ給付金を給付したことで事業継続の一助となった。<br>給付件数:貸切バス事業者3件<br>タクシー事業者5件       |
| 16      | 単独   | 観光課   | 事業者支援給付金事業(宿泊業)  | ①宿泊事業者に対し給付金を給付することで事業継続を支援した。<br>②売上高の前年同月比(2月～3月のいずれか1月)が20%以上減少した宿泊事業者に対し前年の宿泊客実績に応じ給付金を給付<br>給付金 36,288千円<br>事務費 5千円<br>③宿泊事業者   | R2.5 | R2.8 | 36,292,840  | 36,292,840  |     |      |      | コロナ禍により収入が減少した宿泊事業者へ給付金を給付したことで事業継続の一助となった。<br>給付件数:44件                          |
| 17      | 単独   | 商工物産課 | 事業者支援給付金事業(製造業等) | ①製造業等事業者に対し給付金を給付することで事業継続を支援した。<br>②売上高の前年同月比(2月～5月のいずれか1月)が20%以上減少した事業者に対し給付金を給付<br>給付金 181,666千円<br>事務費 74千円<br>③製造業、卸売業、小売業、飲食事業者等   | R2.5 | R2.9 | 181,740,140 | 181,740,140 |     |      |      | コロナ禍により収入が減少した製造業等事業者へ給付金を給付したことで事業継続の一助となった。<br>給付件数:671件                       |
| 18      | 単独   | 商工物産課 | テイクアウト支援事業       | ①テイクアウトサービスに取り組む飲食店に対し、テイクアウト用チラシを作成費用を支援した。<br>②補助金 1,100千円<br>③商工会議所、商工会   | R2.5 | R2.8 | 1,100,000   | 1,100,000   |     |      |      | テイクアウトサービス開始に係る費用の一部を支援したことでテイクアウトサービス実施する飲食店の負担軽減につながった。<br>テイクアウトサービス実施店舗数:53店 |
| 19      | 単独   | 教育総務課 | GIGAスクール構想実現事業   | ①教育ICT環境を実現するため児童生徒1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備した。<br>②タブレット 754台 33,082千円<br>タブレット保管庫 3,421千円<br>タブレット設定 10,939千円<br>タブレット管理ソフト 2,543千円<br>無線アクセスポイント 2,378千円<br>ネットワーク工事 7,205千円<br>③市内小中学校                     | R2.7 | R3.3 | 59,567,937  | 59,567,937  |     |      |      | コロナによる休校等の中でも、オンライン授業を実施することにより児童生徒の学習の機会を確保することができた。<br>対象:小学校15校<br>中学校9校      |

| 実施計画No. | 補助単独 | 担当課    | 事業名               | 事業の概要<br>①目的<br>②経費内容<br>③事業の対象(交付対象者、対象施設等)   | 事業始期  | 事業終期 | 事業費(決算額)  |           |     |      | 効果検証 |  |  |
|---------|------|--------|-------------------|--|-------|------|-----------|-----------|-----|------|------|--|--|
|         |      |        |                   |  |       |      | 臨時交付金     | 国県支出金     | その他 | 一般財源 |      |  |  |
| 21      | 単独   | 健康ほけん課 | 新型コロナウイルス感染症対策事業  | ①感染予防のため、市内公共施設で使用する備品及び消耗品を購入し、感染症対策に係る情報を広報、チラシ等の配布により市民周知を行った。<br>②アルコール消毒液等消耗品費 676千円<br>広報・チラシ等印刷費 1,863千円<br>マスク及びチラシ配布等郵便料 1,531千円<br>事務費 30千円<br>③市民 | R2.4  | R3.2 | 4,099,882 | 4,099,626 |     |      | 256  | コロナ禍における感染予防対策や感染した際の対応を広く周知したことで、市民の感染リスクの低減につながった。<br>R2広報掲載:21回<br>R2チラシ全戸配布:5回 |  |
| 22      | 単独   | こども未来課 | 地域子ども・子育て支援事業     | ①学校の臨時休業期間における子どもの居場所確保のため、児童受入を行った保育所に補助金を交付した。<br>②補助金 464千円(10保育所)<br>③保育所  | R2.4  | R2.6 | 464,100   | 464,100   |     |      |      |  | 児童受入を行った保育所に補助金を交付したことにより、児童の居場所確保や保護者の負担軽減につながった。<br>受入児童数:延べ329人 |
| 23      | 単独   | 総務課    | 本庁舎トイレ設備改修事業      | ①本庁舎のトイレの水栓・照明を自動センサー化することで感染症の拡大を防止した。<br>②工事費 1,811千円<br>③本庁舎内のトイレのうち水栓・照明がセンサー化されていない箇所   | R2.12 | R3.3 | 1,810,600 | 1,810,600 |     |      |      |  | トイレの水洗・照明を自動化したことにより、感染リスクの低減につながった。                               |
| 24      | 単独   | 総務課    | 生月支所庁舎トイレ設備改修事業   | ①生月支所庁舎のトイレの水栓を自動センサー化することで感染症の拡大を防止した。<br>②工事費 490千円<br>③生月支所庁舎内のトイレのうち水栓がセンサー化されていない箇所   | R2.12 | R3.1 | 490,050   | 490,050   |     |      |      |  | トイレの水洗・照明を自動化したことによる、感染リスクの低減につながった。                               |
| 25      | 単独   | 地域協働課  | フェリー待合所トイレ設備改修事業  | ①フェリー待合所のトイレの水栓・照明を自動センサー化することで感染症の拡大を防止した。<br>②工事費 693千円<br>③フェリー待合所内のトイレのうち水栓・照明がセンサー化されていない箇所   | R2.11 | R3.1 | 693,000   | 693,000   |     |      |      |  | トイレの水洗・照明を自動化したことにより、感染リスクの低減につながった。<br>改修施設数:3施設                  |
| 26      | 単独   | 企画財政課  | 文化センタートイレ設備改修事業   | ①平戸文化センターのトイレの水栓・照明を自動センサー化することで感染症の拡大を防止した。<br>②工事費 2,850千円<br>③平戸文化センター内のトイレのうち水栓・照明がセンサー化されていない箇所   | R2.12 | R3.3 | 2,850,100 | 2,850,100 |     |      |      |  | トイレの水洗・照明を自動化したことにより、感染リスクの低減につながった。                               |
| 27      | 単独   | 市民課    | 斎場トイレ設備改修事業       | ①平戸斎場のトイレの水栓・照明を自動センサー化することで感染症の拡大を防止した。<br>②工事費 517千円<br>③平戸斎場内のトイレのうち水栓・照明がセンサー化されていない箇所   | R3.2  | R3.4 | 517,000   | 496,000   |     |      |      | 21,000   | トイレの水洗・照明を自動化したことにより、感染リスクの低減につながった。                               |
| 28      | 単独   | 市民課    | 公衆トイレ設備改修事業       | ①公衆トイレの水栓・照明を自動センサー化することで感染症の拡大を防止した。<br>②工事費 985千円<br>③公衆トイレのうち水栓・照明がセンサー化されていない箇所  | R3.2  | R3.4 | 984,500   | 794,000   |     |      |      | 190,500  | トイレの水洗・照明を自動化したことにより、感染リスクの低減につながった。<br>改修施設数:3施設                  |
| 29      | 単独   | 福祉課    | 福祉保健センタートイレ設備改修事業 | ①平戸市福祉保健センターのトイレの水栓・照明を自動センサー化することで感染症の拡大を防止した。<br>②工事費 605千円<br>③平戸市福祉保健センター内のトイレのうち水栓・照明がセンサー化されていない箇所   | R3.1  | R3.5 | 605,000   | 500,000   |     |      |      | 105,000  | トイレの水洗・照明を自動化したことにより、感染リスクの低減につながった。                               |

| 実施計画No. | 補助単独 | 担当課    | 事業名                  | 事業の概要<br>①目的<br>②経費内容<br>③事業の対象(交付対象者、対象施設等)   | 事業始期  | 事業終期  | 事業費<br>(決算額) | 効果検証       |       |     |      |           |  |
|---------|------|--------|----------------------|--|-------|-------|--------------|------------|-------|-----|------|-----------|--|
|         |      |        |                      |  |       |       |              | 臨時交付金      | 国県支出金 | その他 | 一般財源 |           |  |
| 30      | 単独   | 農林課    | 多目的研修センタートイレ設備改修事業   | ①平戸市多目的研修センターのトイレの水栓・照明を自動センサー化することで感染症の拡大を防止した。<br>②工事費 1,305千円<br>③平戸市多目的研修センター内のトイレのうち水栓・照明がセンサー化されていない箇所   | R2.11 | R3.1  | 1,304,600    | 1,304,600  |       |     |      |           | トイレの水栓・照明を自動化したことにより、感染リスクの低減につながった。                 |
| 31      | 単独   | 都市計画課  | 都市公園トイレ設備改修事業        | ①都市公園のトイレの水栓・照明を自動センサー化することで感染症の拡大を防止する。<br>②工事費 3箇所 785千円<br>③都市公園内のトイレのうち水栓・照明がセンサー化されていない箇所   | R2.10 | R2.11 | 785,400      | 785,400    |       |     |      |           | トイレの水栓・照明を自動化したことにより、感染リスクの低減につながった。<br>改修施設数:3施設    |
| 32      | 単独   | 生涯学習課  | 公民館トイレ設備改修事業         | ①公民館のトイレの水栓・照明を自動センサー化することで感染症の拡大を防止した。<br>②工事費 1,837千円<br>③公民館内のトイレのうち水栓・照明がセンサー化されていない箇所   | R3.2  | R3.5  | 1,837,000    | 1,504,000  |       |     |      | 333,000   | トイレの水栓・照明を自動化したことにより、感染リスクの低減につながった。<br>改修施設数:2施設    |
| 33      | 単独   | 生涯学習課  | 生月町開発総合センタートイレ設備改修事業 | ①平戸市生月町開発総合センターのトイレの水栓・照明を自動センサー化することで感染症の拡大を防止した。<br>②工事費 757千円<br>③平戸市生月町開発総合センター内のトイレのうち水栓・照明がセンサー化されていない箇所   | R3.2  | R3.6  | 756,800      | 650,000    |       |     |      | 106,800   | トイレの水栓・照明を自動化したことにより、感染リスクの低減につながった。<br>改修施設数:2施設    |
| 34      | 単独   | 文化交流課  | 文化施設トイレ設備改修事業        | ①文化施設のトイレの水栓・照明を自動センサー化することで感染症の拡大を防止した。<br>②工事費 1,320千円<br>③文化施設内のトイレのうち水栓・照明がセンサー化されていない箇所   | R3.1  | R3.3  | 1,320,000    | 1,320,000  |       |     |      |           | トイレの水栓・照明を自動化したことにより、感染リスクの低減につながった。<br>改修施設数:3施設    |
| 35      | 単独   | 生涯学習課  | 社会体育施設トイレ設備改修事業      | ①社会体育施設のトイレの水栓・照明を自動センサー化することで感染症の拡大を防止した。<br>②工事費 3,694千円<br>③社会体育施設内のトイレのうち水栓・照明がセンサー化されていない箇所   | R3.2  | R3.6  | 3,693,800    | 3,473,000  |       |     |      | 220,800   | トイレの水栓・照明を自動化したことにより、感染リスクの低減につながった。<br>改修施設数:4施設    |
| 36      | 単独   | 総務課    | 資機材備蓄倉庫整備事業          | ①感染症予防対策や避難所開設時の3密(密閉・密集・密接)の回避や衛生対策のために必要な物資・資機材の備蓄倉庫の整備を行った。<br>②「旧平戸幼稚園」の屋上防水工事 3,158千円<br>スチール製棚 38台 1,690千円<br>遮光カーテン 21枚 845千円<br>③旧平戸幼稚園園舎(市防災備蓄倉庫) | R2.11 | R3.3  | 5,693,050    | 5,693,050  |       |     |      |           | 倉庫の整備を行うことで、避難所開設時のコロナ対策に必要な物品の備蓄場所の確保につながった。        |
| 37      | 単独   | 市民病院   | 病院事業(平戸市民病院)会計繰出     | ①平戸市民病院の院内感染を防止するためトイレ等の水栓・照明の自動化に対して一般会計からの繰出しを行った。<br>②工事費 17,657千円<br>③平戸市民病院   | R2.11 | R3.10 | 17,657,305   | 15,093,000 |       |     |      | 2,564,305 | トイレ等の水栓・照明を自動化したことにより、感染リスクの低減につながった。                |
| 38      | 単独   | 生月病院   | 病院事業(生月病院)会計繰出       | ①生月病院の院内感染を防止するためトイレ等の水栓・照明の自動化に対して一般会計からの繰出しを行った。<br>②工事費 6,165千円<br>③生月病院  | R2.11 | R3.12 | 6,165,252    | 5,196,900  |       |     |      | 968,352   | トイレ等の水栓・照明を自動化したことにより、感染リスクの低減につながった。                |
| 39      | 単独   | こども未来課 | 児童遊園手洗場設置事業          | ①児童遊園へ手洗場を設置することで感染症の拡大を防止した。<br>②工事費 5,247千円<br>水道加入金 275千円<br>③児童遊園の手洗場が設置されていない施設   | R3.2  | R3.5  | 5,522,000    | 4,353,000  |       |     |      | 1,169,000 | 手洗場を設置することで手洗いなどがいなどの感染防止対策を実施できる環境を整えた。<br>設置箇所:5箇所 |

| 実施計画No. | 補助単独 | 担当課    | 事業名               | 事業の概要<br>①目的<br>②経費内容<br>③事業の対象(交付対象者、対象施設等)  | 事業始期  | 事業終期  | 事業費(決算額)   |            |           |      | 効果検証      |  |
|---------|------|--------|-------------------|---|-------|-------|------------|------------|-----------|------|-----------|--|
|         |      |        |                   |   |       |       | 臨時交付金      | 国県支出金      | その他       | 一般財源 |           |  |
| 40      | 単独   | 農林課    | 多目的研修センター空調設備改修事業 | ①指定避難所となっている平戸市多目的研修センターの感染症対策として空調換気設備を改修した。<br>②工事費 15,631千円<br>③平戸市多目的研修センター大会議室   | R2.10 | R3.5  | 15,631,000 | 13,509,700 |           |      | 2,121,300 | 避難所の空調を改修したことで、換気が十分に行われ、感染リスクの低減につながった。                                     |
| 41      | 単独   | 農林課    | たびら活性化施設空調設備改修事業  | ①指定避難所となっている平戸市たびら活性化施設の感染症対策として空調換気設備を改修した。<br>②工事費 38,844千円<br>③平戸市たびら活性化施設   | R2.10 | R3.7  | 38,844,300 | 38,844,300 |           |      |           | 避難所の空調を改修したことで、換気が十分に行われ、感染リスクの低減につながった。                                     |
| 42      | 単独   | 生涯学習課  | ふれあいセンター空調設備改修事業  | ①指定避難所となっている平戸市ふれあいセンターの感染症対策として空調換気設備を改修した。<br>②工事費 44,484千円<br>③平戸市ふれあいセンター   | R2.11 | R3.7  | 44,484,000 | 44,484,000 |           |      |           | 避難所の空調を改修したことで、換気が十分に行われ、感染リスクの低減につながった。                                     |
| 43      | 単独   | 消防     | 救急隊員感染防止対策事業      | ①消毒機・感染防止衣等を購入することで救急隊員の感染症予防対策を図った。<br>②消毒機・感染防止衣等の購入費<br>オゾンガス消毒機 7台 2,672千円<br>感染防止ジャケット・パンツ 38着 1,087千円<br>感染防止衣 1,000着 962千円<br>ディスポ手袋 200箱 198千円<br>その他消毒液、保護メガネ等 143千円<br>③消防職員                                | R2.10 | R3.3  | 5,062,496  | 5,062,496  |           |      |           | 救急隊員の感染防止対策が強化されたことで、感染拡大時にも業務に支障を来すことなく救急対応ができた。<br>救急搬送による救急隊員のコロナ感染件数:0件  |
| 44      | 単独   | 教育総務課  | 学校保健特別対策事業        | ①市内小中学校の水栓を小学校低学年については自動センサー化、小学校中学年以上についてはレバー化することで児童・生徒への感染症の拡大を防止した。<br>②工事費 24校 8,051千円<br>③市内小中学校  | R2.12 | R3.3  | 8,051,230  | 8,051,230  |           |      |           | 手洗場・トイレ等の自動化、レバー化を行うことで、感染リスクの低減につながった。<br>対象:小学校15校<br>中学校9校                |
| 45      | 単独   | 地域協働課  | 松浦鉄道支援給付金事業       | ①感染症の影響による利用者の減少により影響を受ける松浦鉄道株式会社に対し沿線自治体共同で給付金を給付することで事業継続を支援した。<br>②過去5年間の平均燃料費に対し本市の令和2年度負担率を乗じて得た額を給付する。<br>平均燃料費 67,444千円×0.091001413≒6,000千円<br>(沿線自治体合計68,000千円)<br>③松浦鉄道株式会社                                  | R2.11 | R2.11 | 6,000,000  | 6,000,000  |           |      |           | コロナによる利用者減に伴う収入減が見込まれる中、支援金を交付することにより、事業継続の一助となった。                           |
| 46      | 単独   | こども未来課 | 妊婦応援新生児特別定額給付金事業  | ①感染症の影響により収入が減少した子育て世帯の支援として、国の特別定額給付金の基準日を過ぎて生まれた子どもがいる世帯を対象に、子育てに係る生活支援を行う。<br>②令和2年4月28日～令和3年3月31日の間に生まれた子ども1人につき10万円の給付金および事務費<br>給付金 14,800千円(148人×100,000円)<br>事務費 16千円<br>③令和2年4月28日～令和3年3月31日の間に生まれた子どもを持つ保護者 | R2.10 | R3.4  | 14,816,280 | 7,416,180  | 7,400,000 |      | 100       | 国の特別定額給付金の基準日以降に生まれた子どもがいる世帯に給付金を給付したことで、子育て世帯の生活支援と福祉向上につながった。<br>給付件数:148件 |
| 47      | 単独   | 観光課    | 宿泊オンライン化支援事業      | ①宿泊事業者が行う「新しい生活様式」に向けた設備投資に要した経費に対し補助を行うことで、観光誘客を図り事業継続を支援した。<br>②宿泊事業者が行う宿泊予約システム導入、宿泊カードオンライン化、キーレスシステム導入等に係る経費<br>補助金 7,010千円(補助率4/5)<br>③市内宿泊事業者  | R2.10 | R3.3  | 7,010,000  | 7,010,000  |           |      |           | 「新しい生活様式」に対応した整備を支援することで、コロナ禍における宿泊施設利用者の安全・安心につながった。<br>補助件数:8事業者 11件       |

| 実施計画No. | 補助単独 | 担当課    | 事業名                    | 事業の概要<br>①目的<br>②経費内容<br>③事業の対象(交付対象者、対象施設等)  | 事業始期  | 事業終期  | 事業費(決算額)   |            |         |      | 効果検証 |   |
|---------|------|--------|------------------------|---|-------|-------|------------|------------|---------|------|------|---|
|         |      |        |                        |   |       |       | 臨時交付金      | 国県支出金      | その他     | 一般財源 |      |   |
| 48      | 単独   | 商工物産課  | 飲食店衛生向上トイレ改修支援事業       | ①感染症拡大防止策の一環としてトイレ改修を行う飲食店に対し補助することで、商店街への誘客を図り事業継続を支援した。<br>②補助金 21,672千円<br>(補助率…合併浄化槽同時設置:9/10、それ以外:8/10)<br>③市内飲食店  | R2.10 | R3.8  | 21,672,000 | 21,672,000 |         |      |      | 飲食店のトイレ改修を支援したことにより、利用者の感染リスクの低減が図られ、誘客につながった。<br>補助件数:31件                  |
| 49      | 単独   | 総務課    | テレワークシステム構築事業          | ①働き方の新しいスタイルとしてテレワークシステムを導入することにより、非常時における組織の業務継続性の確保及び平時における職員の事務効率の向上を図った。<br>②システム構築委託料 4,082千円<br>パソコン購入 5,108千円(127,710円×40台)<br>通信料 490千円<br>③市職員   | R2.9  | R3.3  | 9,680,220  | 9,680,220  |         |      |      | テレワークシステムを導入したことで、非常時における業務継続性の確保につながった。<br>テレワークシステム利用件数:5件                |
| 50      | 単独   | 教育総務課  | GIGASCHOOL構想実現事業(補正7号) | ①GIGAスクール構想実現のための必要な機器の購入等によりオンライン・遠隔教育及び感染症対策としての分散教育へ対応を図った。<br>②ネットワーク整備委託料 3,597千円<br>アクセスポイント91台 9,109千円<br>ディスプレイ21台 4,174千円<br>書画カメラ88台 2,740千円<br>その他機器 4,548千円<br>フィルタリングソフト 5,574千円<br>通信料 298千円<br>③市内小中学校 | R2.11 | R3.3  | 30,039,904 | 30,039,904 |         |      |      | コロナによる休校等の中でも、オンライン授業を実施することにより児童生徒の学習の機会を確保することができた。<br>対象:小学校15校<br>中学校9校 |
| 53      | 補助   | 子ども未来課 | 子ども・子育て支援交付金           | ①小学校の臨時休業期間中、午前中から放課後児童クラブを開所し、子どもの居場所を確保するとともに、臨時休業等(欠席)を行った場合の本来収入となるべき保育料相当分を支援した。<br>②臨時開所等に伴う人件費等の費用及び放課後児童クラブの臨時休業等を行った場合の保護者へ返却する日割分保育料開所支援 5施設 1,288千円<br>保育料 234千円<br>・上記経費のうち国補正にかかる1,068千円に充当<br>③放課後児童クラブ | R2.4  | R3.3  | 1,068,000  | 356,000    | 712,000 |      |      | 児童受入を行った保育所には場金を交付したことにより、児童の居場所確保や保護者の負担軽減につながった。<br>受入児童数:延べ686人          |
| 54      | 補助   | 教育総務課  | 公立学校情報機器整備費補助金         | ①オンライン授業を実施するため公立学校情報機器整備費補助金事業と併せて機器を購入した。(国補助分)<br>②モバイル書画カメラ 67,760円×24個=1,626千円<br>スピーカー 93,500円×24個=2,244千円<br>マイク 23,650円×48個=1,135千円<br>計 5,005千円 うち単独4,200千円(No.14)<br>補助 805千円(No.53)<br>③市内小中学校             | R2.7  | R2.7  | 805,000    | 403,000    | 402,000 |      |      | コロナによる休校等の中でも、オンライン授業を実施することにより児童生徒の学習の機会を確保することができた。<br>対象:小学校15校<br>中学校9校 |
| 55      | 補助   | 教育総務課  | 学校保健特別対策事業費補助金         | ①小中学校が感染症対策等を徹底しながら、児童・生徒の学校教育活動を継続するためのマスク・消毒液等を購入した。(感染症対策のためのマスク等購入支援事業)<br>②マスク・消毒液等消耗品 742千円<br>③市内小中学校  | R2.6  | R2.12 | 742,000    | 371,000    | 371,000 |      |      | 児童生徒をはじめとする学校関係者における感染防止対策が図られ、感染リスクの低減につながった。<br>対象:小学校15校<br>中学校9校        |

| 実施計画No. | 補助単独 | 担当課   | 事業名             | 事業の概要<br>①目的<br>②経費内容<br>③事業の対象(交付対象者、対象施設等)   | 事業始期 | 事業終期 | 事業費<br>(決算額)  | 効果検証        |            |           |           |  |
|---------|------|-------|-----------------|--|------|------|---------------|-------------|------------|-----------|-----------|--|
|         |      |       |                 |  |      |      |               | 臨時交付金       | 国県支出金      | その他       | 一般財源      |  |
| 56      | 補助   | 教育総務課 | 学校保健特別対策事業費補助金  | ①小中学校が感染症対策等を徹底しながら、児童・生徒の学校教育活動を継続するためのマスク・消毒液等を購入した。<br>(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業)<br>②マスク・消毒液等消耗品 7,739千円<br>児童手指消毒器・空気清浄機等備品 15,807千円<br>文化祭の会場を変更(感染対策)したことによる会場使用料 174千円<br>③市内小中学校   | R2.4 | R3.3 | 23,719,961    | 11,860,960  | 11,859,000 |           |           | 児童生徒をはじめとする学校関係者における感染防止対策が図られ、感染リスクの低減につながった。<br>対象:小学校15校<br>中学校9校 |
| 63      | 単独   | 商工物産課 | 飲食店等時短要請協力金支給事業 | ①県の要請に応じ、一定期間時短営業に協力した飲食店に協力金を支給した。<br>②協力金 760千円×160店舗＝121,600千円<br>うち市負担額 12,160千円(1/10)<br>事務費 558千円<br>うち市負担額19千円<br>③要請に応じた飲食店  | R3.1 | R3.2 | 12,179,269    | 12,179,000  |            |           |           | 県の休業要請に応じた事業者へ協力金を支給したことで飲食店の事業継続の一助となった。<br>対象:160店                 |
| 64      | 単独   | 商工物産課 | 飲食関連事業者等支援金給付事業 | ①県の要請に基づく飲食店等の時短営業や不要不急の外出・移動自粛により影響を受け、売り上げが減少した市内事業者に対し給付金を支給し、事業継続を支援した。<br>②(1)令和3年1月または2月の売上高が対前年度比50%以上減少した事業者、(2)20%以上50%未満減少した事業者への支援金を給付<br>(1)支援金 200千円×474事業者＝94,400千円<br>うち市負担 47,200千円(県1/2)<br>(2)支援金 100千円×203事業者＝20,300千円<br>うち市負担 20,300千円(単独)<br>事務費 1,648千円<br>うち市負担 496千円(交付件数で案分)<br>③時短営業及び外出・移動自粛により影響を受けた事業者 | R3.3 | R3.8 | 116,347,672   | 67,991,688  | 48,352,000 | 3,587     |           | コロナ禍において、売り上げが減少した事業者に給付金を給付したことで、事業者の事業継続の一助となった。<br>給付件数:677件      |
| 65      | 補助   | 福祉課   | 障害者総合支援事業費補助金   | ①特別支援学校等の臨時休業の要請に伴い、放課後等デイサービスの利用が増えることにより、利用者負担が増加することに対する補助を行った。<br>②扶助費 10千円<br>③サービス支給決定保護者  | R2.4 | R3.3 | 10,042        | 3,040       | 7,000      |           |           | 利用料の一部を支援することで利用者の負担の軽減につながった。<br>利用者数:延べ69人                         |
| 計       |      |       |                 |  |      |      | 1,065,349,347 | 979,497,000 | 69,103,000 | 8,947,835 | 7,801,512 |  |